

令和元年7月18日

市民クラブ（大塚基生・益田政昭・下田昇一郎・五嶋善彦）

◆嘉島町総合運動公園  
◆益城町総合運動公園  
◆大津町総合運動公園

スポーツ施設視察

- ①施設整備の概要について
  - (1)施設整備の流れについて
  - (2)施設の概要について
- ②施設の利用状況について
  - (1)町民の利用状況
  - (2)各種大会等の利用状況
- ③施設の維持・管理・運営について
- ④多目的競技場について
  - (1)人工芝を採用された経緯について
  - (2)人工芝および陸上トラック施工業者選定について
  - (3)天然芝と人工芝のメリット・デメリットについて
- ⑤その他
  - (1)施設整備に関して町民の意見はどのように反映されたのか



益城町陸上競技場  
全天候型トラック  
(1周400m×8レーン)  
インフィールド(人工芝)



大津町運動公園  
(球技場)  
天然芝  
ピッチ12,000㎡  
縦137m 横88m  
メインスタンド2,500人  
芝生スタンド 7,500人



大津町運動公園  
(多目的広場)  
人工芝  
ピッチ17,427㎡  
縦157m 横111m  
ジュニア用サッカー  
コート4面 照明設備有

視察を終えて

天草市が現在進めている「スポーツ拠点施設整備事業」の中心となる大矢崎緑地公園の「陸上競技場」及び「多目的広場」に関して、これまで天草市体育協会でも5つの種目団体の間で「天然芝」と「人工芝」での整備方法についてメリット、デメリットや交流人口増にどのように繋げていくかといった議論が交わされてきたのを受け、市民クラブでは天草市体育協会の皆様とともに県内3箇所の視察を行った。

いずれの施設も近年のサッカー人口増に伴いサッカー競技中心の整備が目立ったが、2箇所の人工芝の施設を視察した後に訪れた大津町の「天然芝」の球技場は歩いた感触も軟らかでその良さははっきりと感じられた。

また、それぞれの人工芝の球技場などを視察して大きく感じたのは、同じ人工芝でもグレードによって雲泥の差があり、コストを抑えた整備にはリスクも多いことが印象的だった。天草市でも同様の視察を行っているとのことであるため、今後の整備にしっかりと活かされるよう市民クラブではこれからも注目していきたい。

令和元年7月8日～7月11日

新風天草(中尾友二・田中茂・濱洲大心・前田正之)  
古賀源一郎、若山敬介、門口徹

【北海道江別市】  
健康都市宣言の取り組みについて

研修報告

江別市では、高齢化率の上昇に伴い、健康寿命を延ばすために、市民へ向けて運動習慣をつけるための呼びかけや、リズムエクササイズ（Eリズム）の普及のほか、地域健康づくり推進員を設置され、地域における健康づくりのサポート役を担っておられた。

また、食育推進の取り組みとして、小学校では稲刈り、収穫、調理などの体験学習、中学校においては、「江別の逸品！お弁当&レシピコンテスト」などが行われていた。

視察を終えて

天草市においても、これから迎える超高齢化社会において、社会保障費・医療費をいかに抑制するかが課題である。年金問題等もあり、長生きはリスクを伴うが、時代の変化に対応すべきと考える。



【北海道当別町】  
ドローンを活用した地域振興について

研修報告

当別町では、平成29年4月に道内初のドローン係を設置し、災害時ばかりではなく、農業用として農薬散布や観光面、町のPRとしても活用されていた。

視察を終えて

現在、天草市においてもドローンを活用した色々な取り組みがなされているが、アイデア次第では、いろんな可能性があると感じた。



令和元年7月24日～7月26日

議会運営委員会（池田裕之・蓮池良正・浜崎昭臣・大塚基生・田中茂・赤木武男・鶴戸継啓・益田政昭）、古賀源一郎

【静岡県藤枝市】  
議会運営及び議会改革の取り組みについて

研修報告

藤枝市では、議会活性化の取り組みとしては、予算・決算、提言の審査サイクルと、常任委員会による予算執行チェックや、議会タウンミーティングの開催、議会基本条例の制定、議会タブレット端末機の導入、傍聴人受付簿の廃止などの取り組みを行っているとのことであった。

特に、予算特別委員会は議長を除く全議員、決算特別委員会は半数の11人で構成され、決算審査を年間の総括として重視し、同時に来年度予算に反映させる方法で実施されていた。

方法としては、決算について、いわゆる外部委員による事業仕分けではなく、全職員による一般会計全事業の総点検が行われ、総点検シートを基に、この中から委員により186事業が抽出され、最終的に25事業まで絞りこみ、評価を行ったうえで、来年度予算に反映させるための提言を行うとのことであった。また、決算特別委員会が、この事業評価に基づく提言を行うことに対して、各常任委員会においては、来年度予算に関する政策的課題への提言を行うとのことであった。



【滋賀県米原市】  
議会運営及び議会改革の取り組みについて

研修報告

米原市では、平成29年11月から4年間の議会改革の具体的な取り組みとして、議会改革実施計画を策定されていた。本計画は、本年10月まで2年間の前期計画と、翌11月から2年間の後期計画から構成されており、計画の運用では、作成→実行→評価の作業で進め、最終的に長期計画の評価をされていた。情報公開の推進では、伊吹山テレビ局による本会議中継や市公式ウェブサイトでの本会議の録画配信、本会議及び各委員会の原則公開のほか、議会広報の紙面リニューアルなどをされていた。

また、議会基本条例に基づく議会の公平性、透明性の確保と、市民に開かれた議会運営を目的として、議長及び副議長の立候補制と所信表明を導入されていた。

さらに、子ども議会も開催されており、市内の小中学校から推薦された20人が参加。事前学習会の実施のほか、小学校への出前授業や議会訪問の受け入れ、子どもたちとの意見交換の場を設けられていた。

視察を終えて

両市とも、天草市と類似の課題を抱えておられたが、それぞれ進行中の取り組みは、本市の議会運営・議会改革を進めるうえで大変参考になるものであった。

令和元年7月16日～18日

政友会（浜崎昭臣・平山泰司・船辺修・柴田誠）

【埼玉県草加市】  
ごみ処理施設について

視察報告

東埼玉資源環境組合の深井事務局長から、ごみ処理施設について説明を受けた。

本施設は、地元の意向を反映させ圧迫感のないデザインとし、煙突を独立させず建物と一体化しアースカラーを採用することにより、草加市景観計画に適合させ、周辺環境と調和したものに配慮して計画されたとのことであった。

高度な排ガス処理技術を導入することで、ダイオキシン類をはじめとする有害物質の排出軽減にも取り組まれていたほか、発電も行い施設内や草加市民温泉プールなどへ電力を供給するとともに、回収した焼却灰やスラグ、メタルなどの有価物は、運営管理会社へ有償譲渡をされていた。

視察を終えて

天草市においても、安全・安心で経済性に優れ、長期にわたり安定し自然環境に配慮した環境にやさしいごみ処理施設の建設を検討していきたい。



【埼玉県吉川市】  
学校給食センターについて

視察報告

吉川市学校給食センター森所長から、新設した学校給食センターについて説明を受けた。前施設は老朽化のため毎年修繕を繰り返しながら給食を供給している状況であったため、一日も早い改築が求められ平成28年に1日7,500食の調理が可能な規模の新給食センターを建設。センターでは、高度な衛生管理の徹底や効率の良い調理環境の確保、食育の推進に寄与する施設整備、ライフサイクルコストの低減などの項目に沿って、安心安全でおいしい給食の提供を継続しているとのことであった。

また、災害時にも稼働できるよう移動式の釜を備えるとともに、駐車場にはマンホールトイレ（災害用トイレ）も設置されていた。

視察を終えて

天草市でも安心・安全な給食、献立の充実、食育、地産地消、環境などに配慮した効率的で質の高い給食センターの建設を検討していきたい。

